TONYKART RACING TEAM JAPAN

RaceReport

2017 ALL JAPAN KART CHAMPIONSHIP OK CLASS

ROUND 5&6 フェスティカサーキット瑞浪
開催日：８月１９日～２０日　　コンディション：ドライ　　参加台数：２７台

随所で速さは見せたものの
決勝では表彰台を逃してしまう。

オートバックス全日本カート選手権が約2カ月のインターバルで西地域のフェスティカサーキット瑞浪にて開催されました。金曜日の夜にはサーキット周辺での豪雨により、土曜日のスケジュールを大幅に変更され、当初土曜日に行われる予定であったタイムトライアルが日曜日に変更になり、実質1DAY開催のレースとなった。

＃9佐々木がタイムトライアルBグループでトップタイム、第6戦の決勝ではポールポジションを獲得するなど、随所では速さを見せられたものの、決勝では表彰台を逃してしまった。

今年も残りは2大会。次戦もてぎ大会に向けて、チーム一丸となって戦います！

TONY KART
VORTEX ENGINES
BRIDGESTONE
NGK SPARK PLUGS
PETRONAS LUBRICANTS
OMP
KRP
R'SDESIGN MOTORSPORTS
Fastlux

TONYKART RACING TEAM JAPAN

RaceReport

Round 5　#9佐々木が5位入賞。

3番グリッドからスタートした#9佐々木がスタートでトップに立ちレースを引っ張っていった。序盤に3番手にドロップしてしまうが、そのままレース終盤まで2位争いの中で奮闘していた。しかし、レース終盤の争いの中で行き場を失ってしまい大きくポジションダウンしてしまい、結果5位チェッカー。

#24宮下はルーキーながら好ペースで決勝を走り切り6位入賞を果たした。#5高橋は10位チェッカーとなった。

Round 6　#9佐々木が健闘もDNF

ポールポジションからスタートした#9佐々木はスタートを無難に決めそのまま序盤はレースを支配していく、レース中盤からはトップグループでの争いとなり順位変動を繰り返しながら周回をこなしていく展開。しかし中盤以降は若干ペースが落ちてしまい、トップグループから離されてしまう。

最終的には3選手共に第5戦に続きトップ10の結果となったが、表彰台は逃してしまった。

#5 HARUYUKI TAKAHASHI

Q. P. p. 8　R. 1予選p. 16　決勝p. 10　　R. 2予選p. 9　決勝p. 10

僕の苦手とする瑞浪でのレースでしたが、豪雨により練習時間が少なく厳しい状況でのスタートとなりました。タイムトライアルでは何とか8位と昨年と比べると上出来でしたが、スタートやバトルで接触し思うようなレース展開とはいきませんでした。うまくかみ合わないレースウィークとなってしまいましたが、次戦の茂木戦は得意なコースでもあるのでチーム一丸となって頑張ります。

#9 DAIKI SASAKI

Q. P. p. 4　　R. 1予選p. 3　決勝p. 5　　R. 2予選P. 1　決勝p. 7

今回の瑞浪大会では周りに比べて調子が良いという状況ではなかったですが、足りない部分を補っていき、ドライビング、セッティングも含めて、攻めた悔いのないレースが出来たと思います。コンディション変化や気温などの影響度合いが大きく、今後は安定した速さを出す為のことも考えていきたい。難しい状況の中でもドライビングでもう少し踏ん張れるように改善していきます。応援ありがとうございました。

#24 GENTO MIYASHITA

Q. P. p. 13　　R. 1予選p. 7　決勝p. 6　　R. 2予選P. 14　決勝P. 8

今回の瑞浪大会では、前回の本庄大会から学んだことを生かすことが出来、OK自己最高位でレースを終える事が出来ました。しかし、まだまだ自分の力不足を感じる事がたくさんありました。今後はこの課題を改善し、さらに成長出来るよう頑張ります。次戦はチームと協力し結果を残せるよう努力していきます。次戦もよろしくお願い致します。